

# 第48回岩手県養護教諭研究大会開催要項

- 1 趣 旨 複雑化・深刻化する社会情勢の中で、現代の子どもたちが抱える健康課題を見据え、その健やかな成長を支えるために、養護教諭のあるべき姿を探求する。
- 2 研究主題 「変化する時代に柔軟に対応できる養護教諭の在り方」
- 3 主 催 岩手県学校保健会
- 4 共 催 岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 盛岡市学校保健会
- 5 主 管 岩手県学校保健会養護教諭部会
- 6 期 日 令和6年11月28日（木）
- 7 日 程

9:20 9:50 10:10 10:20 12:00 12:45 13:15 15:45 16:00

受付	開会行事		講 演	昼食・移動	受付	班別研究協議会	閉会行事
----	------	--	-----	-------	----	---------	------

## 8 会 場

- (1) 開会行事・講演 盛岡市民文化ホール（マリオス）大ホール  
盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1 TEL 019-621-5100
- (2) 班別研究協議会 盛岡市民文化ホール（マリオス）大ホール  
いわて県民情報交流センター（会議室803、研修室812）  
盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 TEL 019-606-1717

## 9 内 容

- (1) 講演 演題 「心と体を癒す笑いの効能」  
講師 落語家 三遊亭 楽春 氏
- (2) 班別研究協議会



## 10 申込み

- (1) 右の二次元バーコードを読み取り、申込みフォームに沿ってお申込みください。大会役員も申込みをしてください。  
(二次元バーコードを読み取れない方は下記URLから申し込みください。)  
<https://forms.office.com/r/A3Dur9Fnzu>
- (2) 会員の方は、欠席する場合でも、右の二次元バーコードを読み取り、申込みフォームに沿って回答してください。
- (3) 申込み後の返信はありませんので、申込んだ分科会は、各自記録してください。
- (4) 会員外の方の大会資料代は、2,000円です。当日受付にてお支払いください。会員・学生は無料です。
- (5) ご不明な点等ございましたら、下記事務局に連絡してください。

## 11 申込み期間 令和6年10月18日（金）まで

## 12 その他

- (1) 昼食は、斡旋しません。会場周辺の飲食店または各自でご持参ください。  
ご持参した方は、盛岡市民文化ホール（マリオス）大ホールをご利用ください。  
(大ホール内での飲み物は、水・お茶のみ可。ゴミはお持ち帰りください。)
- (2) 当日の受付は10時20分で終了します。その時点で受付されていない方の資料は、講演終了時に地区理事にお預けします。
- (3) 班別研究協議会の受付開始・開場時刻は12時45分です。

## 13 大会事務局

盛岡市立仁王小学校内 第48回岩手県養護教諭研究大会事務局 事務局長 小林 智美  
〒020-0015 盛岡市本町通2丁目18-1 TEL 019-623-4214 FAX 019-623-4216  
E-Mail: [a01075@morioka.ed.jp](mailto:a01075@morioka.ed.jp)

# 班別研究協議会

班	研究協議題	発表主題・発表者	研究協議の内容	助言者・司会者
1	歯・口の健康 づくりにおける 組織活動の進 め方	<b>ナッジ理論を活用した歯科受診の促進について</b> 盛岡市学校保健会 養護教諭部会 盛岡市立仙北小学校 南館 史子	・歯科検診実施後の受診につ なげる手立て	<b>○助言者</b> 岩手県教育委員会 保健体育課 指導主事 小野 美保
		<b>歯科保健意識の向上を目指して</b> 大船渡市学校保健会 養護教諭部会 大船渡市立末崎中学校 泉田 智恵子	・保護者への意識・行動の変 容につながるアプローチ の在り方	<b>○司会者</b> 二戸市立中央小学校 指導養護教諭 平 美智子
2	児童生徒の意 識・行動の変容 を目指した健 康教育の進め 方	<b>小中学生の野菜摂取増を目指した食育指導</b> 山田町学校保健会 山田町立山田小学校 吉成 睦	・児童生徒の意識・行動の変 容を目指した食育の進め 方	<b>○助言者</b> 岩手県教育委員会 保健体育課 主任指導主事 松村 毅
		<b>【自主発表】</b> <b>キラキラ宿小っ子を目指して</b> ～60(ロクマル)プラスプロジェクトに係る事例発表～ 盛岡市立上田中学校 山根 明日美 (前任校:洋野町立宿戸小学校)	・組織的な取組における養護 教諭の役割	<b>○司会者</b> 滝沢市立鶴飼小学校 指導養護教諭 有馬 桂子
3	多様化する現 代的健康課題 に対応するた めの保健活動 の進め方	<b>義務教育9年間を見通した性・いのちに関する指 導プログラムの開発</b> 大槌町学校保健会 養護教諭部会 大槌町立吉里吉里中学校 加藤 優月	・系統的・組織的な性教育に おける異校種間連携の在り 方	<b>○助言者</b> 岩手県立大学 看護学部 准教授 大久保 牧子
		<b>養護教諭のよりよい ICT 活用に向けて</b> ～久慈支部の実践事例の分析をとおして～ 県立・久慈支部 岩手県立久慈高等学校 佐々木 智春	・養護教諭の専門性の向上を 目指した ICT 活用	<b>○司会者</b> 岩手県立高田高等学校 指導養護教諭 高橋 雅恵